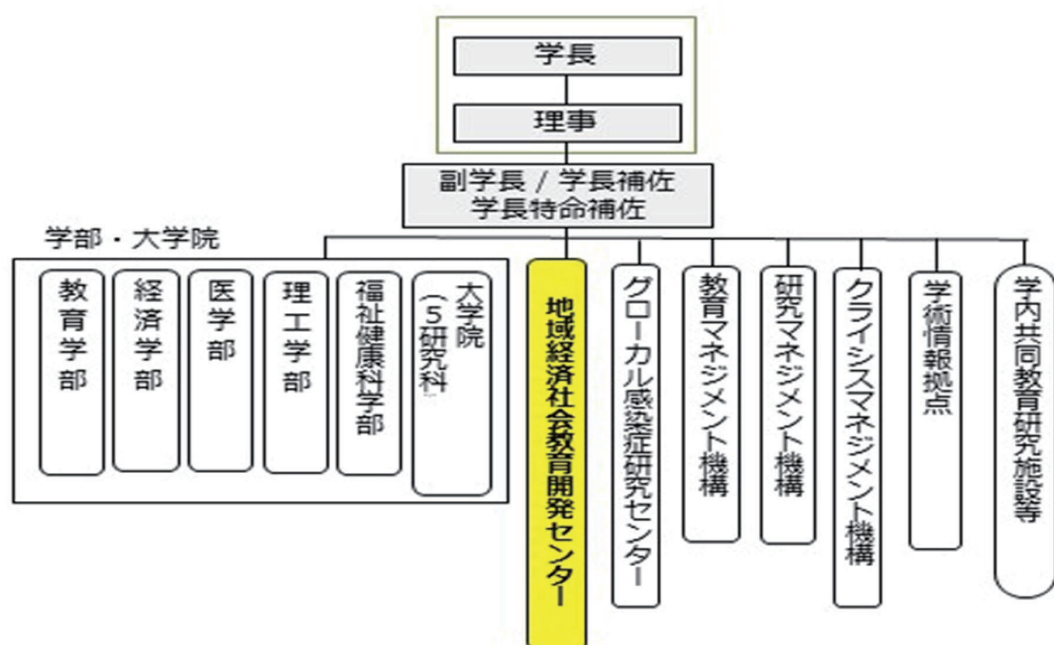
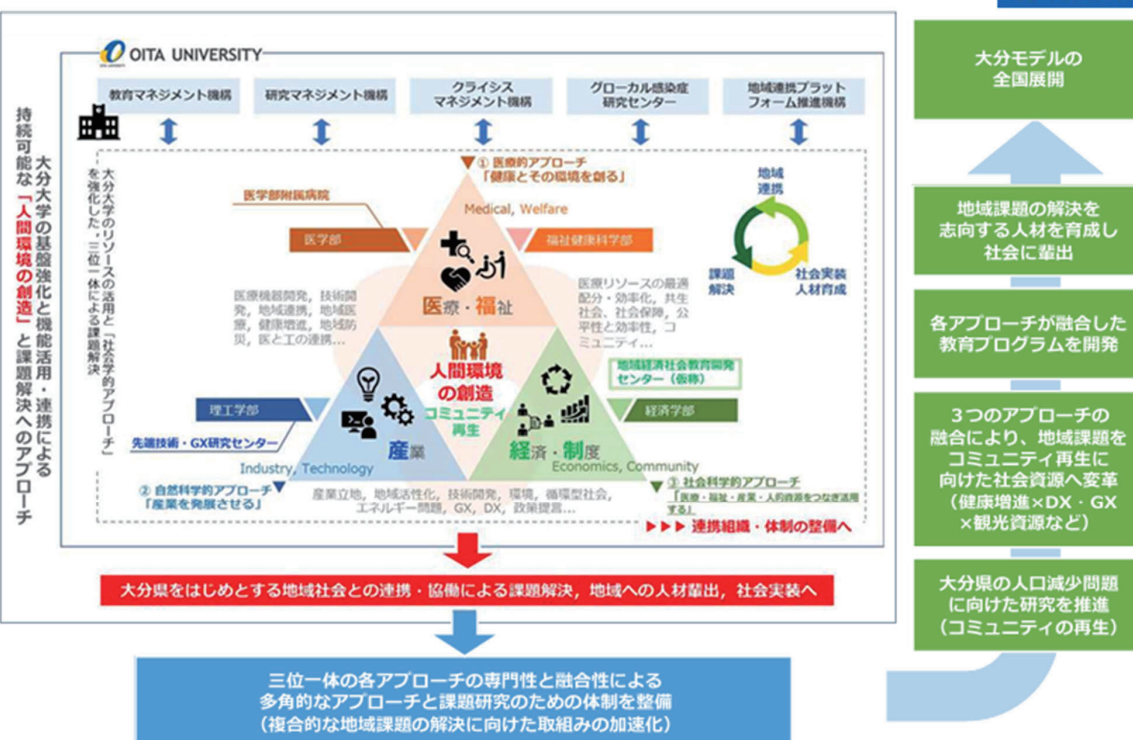


＜センターの法人内における位置づけ＞

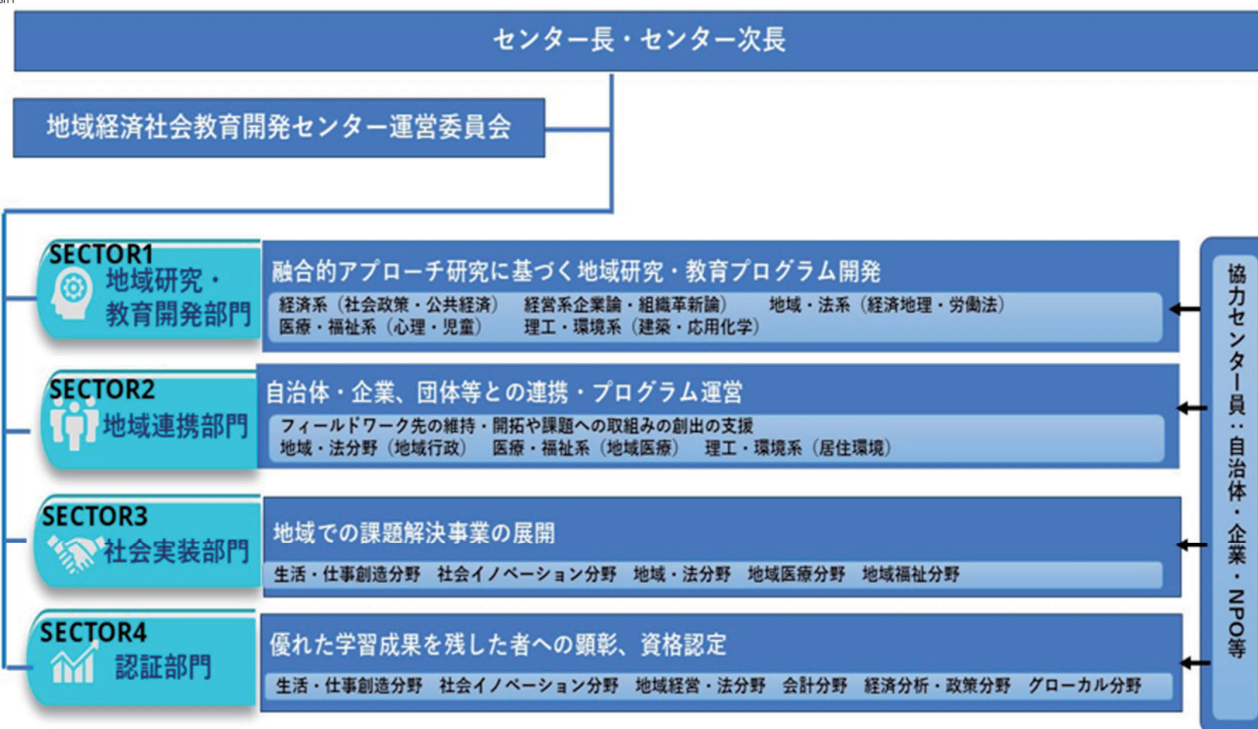


1

大分大学における地域課題解決のためのトリプル・アプローチ・システム



2

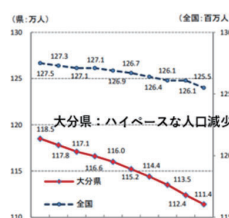


 コミュニティ再生のための地域中核人材育成

概要：少子高齢化が急速に進み、就業環境も展望が見えにくい地域社会において、コミュニティ再生と次代を担う地域中核人材の育成（プロビジョン問題）に向けて、専門知を活かした地方経済社会の存続に向けた教育プログラムの開発を進めるとともに、連携・社会実装・認証まで一貫して行う事業。

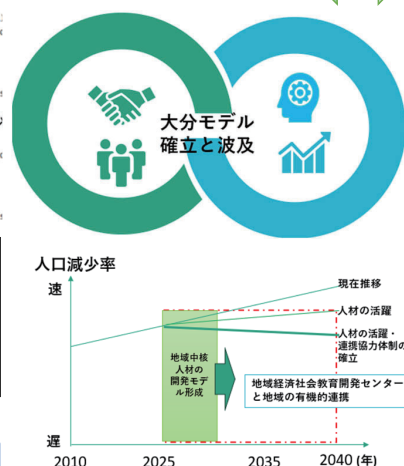
地方圏が抱える課題「地方圏の縮図」としての大分県

専門知・人材育成・社会実装（研究・教育・地域連携）



- ・人口減少加速
- ・自治体間格差
- ・課題解決教育力の強化
- ・高等教育機関の少なさ
- ・民営事業所の少なさ
- ・県民所得の少なさ
- ・地域ブランドの存在

地域資源を活用できる
人的資源不足（プロビジョン問題）への対応



地域経済社会教育開発センター

地域研究・教育開発部門
 地域社会研究をふまえた課題解決を担うリーダーの人材育成に有効なカリキュラムと教授法の案出

認証部門
 優れた学習成果を残したとして顕彰、資格認定

地域連携部門
 地域課題解決を学生と協働する自治体・企業、社会関係資本団体・個人のコーディネーター

社会実装部門
 特定地域でのウェルネス・ツーリズム等の課題解決事業の展開

コミュニティ再生と地域中核人材の創出